

組織の栄枯盛衰を読み解く 第3回

ビジネスモデルが 企業の盛衰を分かっ

ー街づくりを進めるROBO-HIの事例研究

早稲田大学 商学部 教授

いのうえ たつひこ

井上 達彦



ゲ ス ト



たにぐち ひさし

谷口 恒 氏

ROBO-HI株式会社 代表取締役社長

2001年、株式会社ZMPを創業。家庭向け二足歩行ロボットや音楽ロボットの開発を経て、2008年より自動運転分野に参入。

2019年、東京藝術大学にて美術博士号を取得。感性とテクノロジーを融合したロボット開発を推進。配送ロボットでは歩行者との“アイコンタクト”による共存技術で国際特許を取得。

さらに、複数メーカーのロボットやエレベータ等の設備を最適制御する施設業務システム「ROBO-HI」の基本設計を手がける。2025年4月、社名をROBO-HI株式会社に変更。「ロボットを社会インフラに」を掲げ、スマートシティ、スマートエアポート、スマートホスピタルなど、都市・社会の現場でロボットの社会実装を広げている。

講演概要

この講演では、「強いビジネスモデル」の正体を示し、いかにして既存のビジネスモデルを強化・進化させるかの道筋を考える。

- ① 収益性と資産効率性を高める「強いビジネスモデル」を実証データから特定する。
- ② 実際に進化を成し遂げた典型的な事例から企業の盛衰を分かっポイントと、典型的な進化の道筋を示す。
- ③ 理想的な進化を成し遂げたテック系スタートアップであるROBO-HI株式会社の進化の道のりと現在の展開を紹介。
- ④ ROBO-HIの事例から成長戦略と街づくりのインフラを支える学べるポイントを議論する。

開催日時・場所

2025年11月13日(木) 19:00～20:30

場所：コンファレンススクエアエムプラス 10F
JR東京駅 丸の内南口徒歩2分

参加費・定員

参加費：組織学会会員 1,000円・一般 2,000円

定 員：会場100名・オンライン

ご予約はこちらから (10月30日17時まで)

<https://forms.gle/ComJBqvIdFyPNteA>



なかぞの ひろゆき

司会：中園 宏幸

関西大学

ビジネスデータサイエンス学部

准教授

【お問い合わせ】

特定非営利活動法人 組織学会 企画・定例会委員会

TEL：03-5220-2896 平日11:00～17:00

Mail：aaos.seminar@gmail.com

協力：三菱地所株式会社